

【R7年度】重点目標の取組・概要（待機児童対策[市立幼稚園及び保育所再編事業 ほか]）

担当課（内線）	こども園推進課	重点目標の方向性	子どもの保育・教育環境の充実
重点目標	子育てしやすい岸和田の実現	行政の役割	ニーズに応じた保育の量の確保を行う

現状と課題
<p>市と市教育委員会では、本市が抱えている待機児童等の存在、幼稚園の定員割れや小規模化、市立施設の老朽化といった課題を解消し、未来を担っていく子どもたちに、良質な教育・保育環境を提供することを目的に「岸和田市立幼稚園及び保育所再編方針（以下「再編方針」という。）」を策定しました。</p> <p>その具体的な内容（再編対象となる施設、再編方法、実施時期等）は、岸和田市立幼稚園及び保育所再編個別計画（以下「個別計画」という。）に示し、現在は、個別計画（前期計画及び中期計画）に基づいた再編を進めています。</p>

R7年度の事業費（内訳）
<ul style="list-style-type: none"> ➢ （仮称）市立春木・大芝こども園建設に関する予算 工事費等 340,000千円 開園準備に関する費用 68,033千円 <u>計 408,033千円</u> ➢ （仮称）市立桜台・光明こども園建設に関する予算 工事費等 160,000千円 ➢ 市立旭・太田こども園建設に関する予算 工事費等 43,420千円

課題に対する取組の内容（めざす成果・期間・対象者・手法など）
<p>【中期的（4～5年後）にめざす成果】 個別計画（中期計画）の推進、個別計画（後期計画）の策定及び推進 前期計画では、民間の認定こども園を3件誘致、市立認定こども園を1件設置し、約570人分の定員を確保する（東光幼稚園、旭幼稚園、旭保育所、太田幼稚園の定員合計と比較すると約350人分の増）。 中期計画では、市立認定こども園2園と民間認定こども園1園の誘致を行う。また、後期計画の策定を行う。</p> <p>【成果に向けての各年度の進め方】 令和6年度までは前期計画、令和7年度～9年度は中期計画に基づく</p> <p>【R7年度の取組内容】中期計画の推進 公立 ➢ （仮称）市立春木・大芝こども園舎の整備（新築） ➢ （仮称）市立桜台・光明こども園（改修）の工事事業者の選定 ➢ 市立旭・太田こども園舎の整備（外構・園庭部分） 民間事業者 ➢ （仮称）民間大宮認定こども園の設置運営事業者の選定</p>

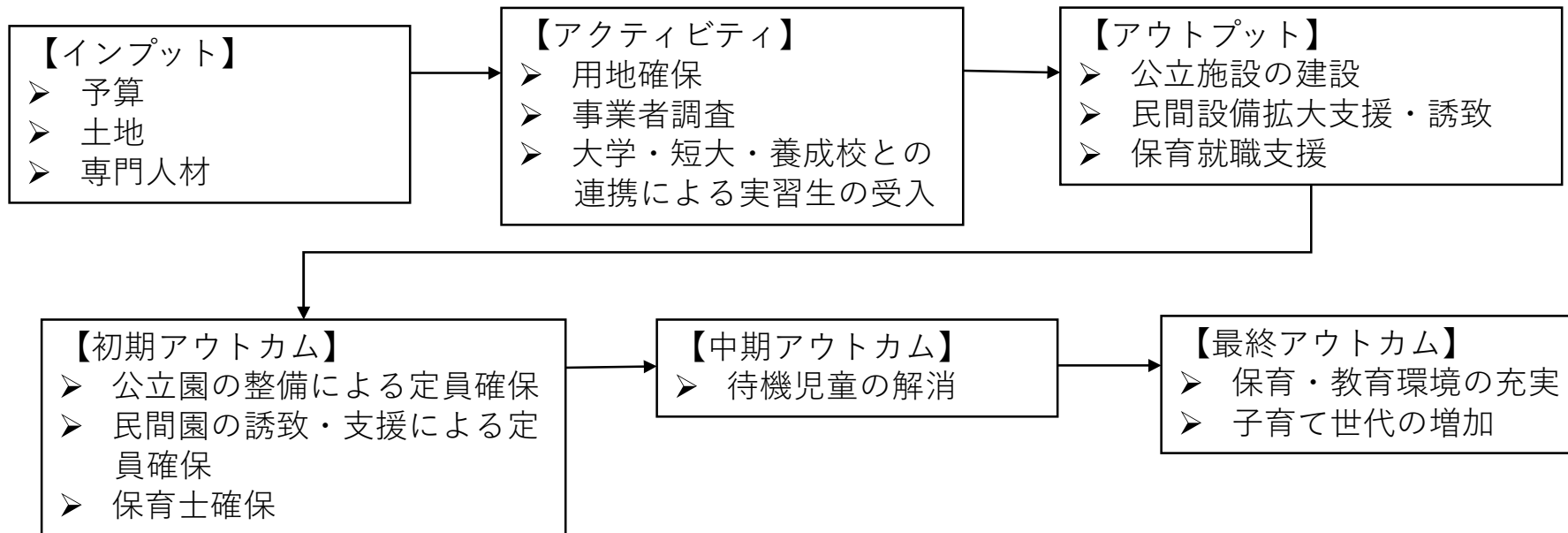
R8年度以降の想定事業費（ランニング経費）
<ul style="list-style-type: none"> ➢ （R8）中期計画に基づく設計費・施設整備費 ➢ （R9）中期計画に基づく設計費・施設整備費 ➢ （R10）後期計画に基づく設計費・施設整備費

取組の進捗・成果を測る指標
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 待機児童数 27人（2023）→0人（2027） ➢ 公立幼稚園及び保育所数 幼稚園：22施設（2023）→17施設（2027） 保育所：11施設（2023）→8施設（2027） ➢ 民間及び公立認定こども園数 公立：0施設（2023）→3施設（2027） 民間：20施設（2023）→24施設（2027）

成果・指標が未達成の場合の取扱い
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 後期計画への反映

【R7年度】重点目標の取組・ロジックモデル（待機児童対策[市立幼稚園及び保育所再編事業 ほか]）

ロジックモデル【事業立案時点】



財源	他団体の状況	その他（行政サービスとしての適正性について など）
<ul style="list-style-type: none"> ・ <民間> 就学前教育・保育施設整備交付金 補助率 1/2、高上げ 2/3 ・ <公立> 就学前教育・保育施設整備交付金（教育部分） 補助率 1/3 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民間事業者の施設整備に対しては、本市と同じく国府の施設整備補助に基づいた補助金を支出している。 	

■ 中期的にめざす成果に対する達成度

おおむね
達成

- 前期計画では、民間の認定こども園を3件誘致、市立認定こども園を1件設置し、約570人分の定員を確保する（東光幼稚園、旭幼稚園、旭保育所、太田幼稚園の定員合計と比較すると約350人分の増）。
- 中期計画では、市立認定こども園2園と民間認定こども園1園の誘致を行う。また、後期計画の策定を行う。

■ R7年度において実施・実現できたこと

公立

- （仮称）市立春木・大芝こども園舎の整備（新築）
- （仮称）市立桜台・光明こども園（改修）の工事事業者の選定
- 市立旭・太田こども園舎の整備（外構・園庭部分）

民間事業者

- （仮称）民間大宮認定こども園の設置運営事業者の選定

■ R7年度における達成度（当初の実施予定に対する達成度）

達成

公立

- （仮称）市立春木・大芝こども園舎の整備（新築）
- （仮称）市立桜台・光明こども園（改修）の工事事業者の選定
- 市立旭・太田こども園舎の整備（外構・園庭部分）

民間事業者

- （仮称）民間大宮認定こども園の設置運営事業者の選定

■ 主な「取組の進捗・成果を測る指標」の状況

測定有無	指標名	単位	基準値（年次）	目標値（年次）	R7年度実績値
有	待機児童数	人	27（2023）	0（2027）	2（2025）
有	公立幼稚園数	施設	22（2023）	17（2027）	20（2025）
有	公立保育所数	施設	11（2023）	8（2027）	10（2025）
有	公立認定こども園数	施設	0（2023）	3（2027）	1（2025）
有	民間認定こども園数	施設	20（2023）	24（2027）	23（2025）

■ R7年度において実施・実現できなかったこと

- ・ 後期計画の策定及び公表

■ 課題分析

- ・ 幼保再編GPによる後期計画の提案を、計画に反映できるように検討・調整を行う。併せて、再編方針の改定も行う。

■ ロジックモデルの振り返り

- ・ 引続き事業を推進し、アウトカムの発言に努める。

■ 次年度以降の予定・改善内容

- ・ 予算確保に努め、速やかに事業の推進を行う。